

対象国の条件:

研修コース番号:(A)J1804278/(B)J1804345

案件番号:(A)1884761/(B)1884880

主分野課題:ジェンダーと開発/ジェンダーと開発

副分野課題:

使用言語:(A)英語/(B)英語

案件概要

本研修は、ナショナルマシーナリー（男女共同参画社会を推進する組織）に所属する行政官を対象に、日本の中央および地方の男女共同参画行政や、各分野の取組事例を紹介し、これらを通してジェンダー主流化及びジェンダー平等のための事業の立案・実施・評価に関する能力を向上させることを目的とする。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 研修参加組織において、ジェンダー主流化を促進させるための効果的な計画が立案・実行される。</p> <p>【成果】 1. ジェンダー主流化の基礎的な概念と手法を説明することができる。 2. それぞれの国においてジェンダー主流化に向けた効果的な政策づくりを行うに資する、日本の事例を説明することができる。 3. ジェンダー視点にたった各分野での取組の現状が理解され、自国への適応性が検討される。 4. ジェンダー視点に立った事業の企画・実施・評価がロジカルに実践できる能力が身に付けられる。</p>	<p>【対象組織】 ナショナル・マシーナリー（男女共同参画を推進する組織）</p> <p>【対象人材】 ナショナル・マシーナリーにおいて、ジェンダー主流化及びジェンダー平等のための事業の立案・実施又は評価を担当する行政官</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>1. ジェンダー主流化とその手法に関する概論を説明する。（ジェンダー主流化政策概論、予算のジェンダー分析、ジェンダー統計）</p> <p>2. 日本政府および北九州市の男女共同参画行政を紹介する。（男女共同参画行政概論、北九州市におけるジェンダー主流化施策の推進、北九州市立男女共同参画センター事業説明、アジア女性交流・研究フォーラム事業説明）</p> <p>3. ジェンダー主流化における各分野の講義、視察、討議を行う。（女性と暴力、女性と健康、女性と平和、女性と災害、メディアにおけるジェンダー主流化、農村におけるジェンダー主流化、学校教育におけるジェンダー主流化、ジェンダー主流化のための保育対策）</p> <p>4. カントリーレポート発表・討議、ジェンダーに配慮したPCMワークショップ、アクションプラン作成・発表・討議を行う。</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>(A) 2018/6/10～2018/7/14 (B) 2019/1/8～2019/2/14</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>社会基盤・平和構築部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>(A) JICA九州 (B) JICA九州</p>
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p>	<p>2016～2018</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>(A) 公益財団法人 アジア女性交流・研究フォーラム/(B) 公益財団法人 アジア女性交流・研究フォーラム</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>		